

介護職員初任者研修における研修カリキュラム及び研修時間数

☆1. 職務の理解	6時間
1-1 多様なサービスの理解	
1-2 介護職の仕事内容や働く現場の理解	
2. 介護における尊厳の保持・自立支援	9時間
2-1 人権と尊厳を支える介護	
2-2 自立に向けた介護	
3. 介護の基本	6時間
3-1 介護職の役割、専門性と多職種との連携	
3-2 介護職の職業倫理	
3-3 介護における安全の確保とリスクマネジメント	
3-4 介護職の安全	
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9時間
4-1 介護保険制度	
4-2 医療との連携とリハビリテーション	
4-3 障害者自立支援制度およびその他制度	
5. 介護におけるコミュニケーション技術	6時間
5-1 介護におけるコミュニケーション	
5-2 介護におけるチームのコミュニケーション	
6. 老化の理解	6時間
6-1 老化に伴うところとからだの変化と日常	
6-2 高齢者と健康	
7. 認知症の理解	6時間
7-1 認知症を取り巻く状況	
7-2 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	
7-3 認知症に伴うところとからだの変化と日常生活	
7-4 家族への支援	
8. 障害の理解	3時間
8-1 障害の基礎的理解	
8-2 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	
8-3 家族の心理、かかわり支援の理解	
9. ところとからだのしくみと生活支援技術	75時間
◆①基本知識の学習（10～13時間）	
9-1 介護の基本的な考え方	
9-2 介護に関するところのしくみの基礎的理解	
9-3 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	
◆②生活支援技術の講義・演習（50～55時間）	
9-4 生活と家事	
9-5 快適な居住環境整備と介護	
9-6 整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	
9-7 移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	
9-8 食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	
9-9 入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	
9-10 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	
9-11 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	
9-12 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	
◆③生活支援技術演習（10～12時間）	
9-13 介護過程の基礎的理解	
9-14 総合生活支援技術演習	
☆10. 振り返り	4時間
10-1 振り返り	
10-2 就業への備えと研修修了後における継続的な研修	
合計	130時間

(☆) 「1. 職務の理解」を研修過程の最初に行い、「10. 振り返り」を最後に行うこと

(◆) 「9. ところとからだのしくみと生活支援技術」については、「①基本知識の学習」、「②生活支援技術の講義・演習」、「③生活支援技術演習」の順に行うこと

※ 時間数には、休憩時間を含まない